

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2017. 3. 13

下水道機構の『新技術情報』 第275号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

3/11はJAZZライブを聴いてきました。音楽っていいですね。元気をもらえます。出演していたアーティストの方が震災復興のために作った曲がありました。「新しい町」という曲で傷ついた大地に人々が新しい町を作っていく内容の歌詞です。被災地の方が一日も早く100%の笑顔に戻れるよう東北の皆さんへ思いを寄せるライブでした。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第275号をお届けします。  
業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・50 技術に建設技術審査証明書が交付されました
- ・3/2(木)に第3回技術委員会を開催しました
- ・技術サロンの開催時間が変わります！

■機構の動き

- ・今週は、行事はありません

■Tea Break

- ・地場野菜 (企画部 おいしい野菜が好き！さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回のゆいまーるは、お休みです

■国からの情報

- ・3/10付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●50 技術に建設技術審査証明書が交付されました

3/7(火)、平成28年度建設審査証明事業(下水道技術)として、50件(新規技術5

件、変更技術 26 件、更新技術 19 件) の技術に対して審査証明書が交付されました。交付後に審査証明事業に関する課題等に対して、共通の認識を確認することを趣旨とした意見交換会の場を設け、疑問や要望を含めたさまざまな意見を頂きました。

交付された技術の一覧はこちら

<http://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2017/03/46b6dea23e9ffcbbf04848206517ab08.pdf>

●3/2(木)に第3回技術委員会を開催しました

今回は、各部門別委員会により、終了テーマとして以下2件、

- ・「オキシレーションディッチ法の省エネ技術に関する共同研究」
- ・「嫌気性消化法の導入マニュアル策定に関する共同研究」

継続テーマとして以下2件、

- ・「高効率酸素溶解装置による酸素供給電力削減技術に関する共同研究」
- ・「下水処理場等における電気設備の健全度診断・改築計画に関する共同研究」

調査検討支援委員会の検討テーマとして以下2件、

- ・「高度処理施設における土木構造物の劣化に関する共同研究」
- ・「下水道管路長期改築計画策定に関する共同研究」

その他委員会のテーマとして以下2件、

- ・「中小規模の都市を対象にしたストックマネジメント等支援に関する手引き書の検討共同研究」
- ・「下水道管路のマネジメント支援業務に関する共同研究」

合計8テーマについての報告と審議が行われました。このうち、終了テーマの2件については、審議がなされた後、技術委員会委員長から理事長に対して「報告」が行われました。

●技術サロンの開催時間が変わります！

平成29年4月より、技術サロンの開催時間を17時～18時から16時～17時に変更いたします。開催時間の変更にあたりましては、過去にサロンに参加いただいた方を対象にアンケートをお願いし、たくさんのご意見を頂戴しました。今後の運営の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

。○。

機構の動き (機構の行事予定です)

。○。

○行 事：平成28年度新技術研究感謝状贈呈式

場 所：機構8階 中会議室

日 時：平成29年3月29日(水) 15:00～16:00

※平成 28 年度に終了した共同研究 3 件について、新技術研究感謝状贈呈式を開催します

○行 事：第 358 回技術サロン

場 所：機構 8 階 中会議室

日 時：平成 29 年 4 月 13 日(木) 16:00~17:00

※平成 29 年 4 月より開催時間が変更になりますのでお間違えないように！

ゲスト：東京都下水道局 計画調整部 技術開発課長 大塚文昭氏

テーマ：『技術開発推進計画 2016』～明日の暮らしと環境を育む下水道技術～

※お申込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

---

。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

---

。○○。

●地場野菜 (企画部 おいしい野菜が好き！さんからの投稿です)

私の住んでいる町は、住宅地を囲むように農業専用地域が広がっていて農業が盛んです。町内会でも農家の人たちが活躍しています。

最近、野菜の直売所が増えてきただけでなく、スーパーでも地場野菜のコーナーができて人気を集めており、冬の間はホウレン草、ブロッコリー、小松菜などが多く出回っています。値段的には一般の野菜とあまり変わりませんが、新鮮さは段違いです。(生産者名や収穫した日付が入っています)

ご多分にもれず、地元の農家では後継者不足が問題になっており、このまま農業を担う人がいなくなれば、せっかくの農地が荒れ果ててしまいます。都市近郊の農地は農業生産だけでなく、環境を保全する大切な役割を担っています。近隣で生産された農作物を利用することは輸送などで化石エネルギーを使うことが少ないので、温暖化対策にもつながります。また、広い農地は都市のヒートアイランドを防ぎ、大雨の時でも雨水の流出を抑えるという大事な役目も果たしています。

皆さんがお住まいの町でも地場産の野菜が入手できるようであれば積極的に利用してみませんか？

---

。○○。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

---

。○○。

●今回のゆいまーるは、お休みです

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、

掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====  
下水道ホットインフォメーション（2017.3.10付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 岩崎宏和

=====  
人気のふるさと納税ですが、返礼品として本物のマンホール蓋をもらえる市町村が増えているようです。前から気になっていましたが、岐阜県池田町、奈良県王寺町、秋田市、埼玉県川島町、京都府宇治田原町、上野原市で返礼品の一つとなっています。特に、上野原市のマンホール蓋は限定1品だそうです。先ほど確認したところ、まだ申し込み可能でした。関係者が入手されれば、是非お知らせいただきたいと思えます。

一方、返礼品競争が加速し、所沢市では返礼を止めるとして最近話題となりました。ちなみに所沢市は私の出身地ですので、ふるさとへの納税のハードルが高くなってしまいました。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 「災害時のトイレ、どうする？」マンホールトイレ普及啓発動画の公開（国土交通省）
- 「下水道使用料算定の基本的考え方（2016年度版）」発刊のお知らせ（日本下水道協会）

=====  
○「災害時のトイレ、どうする？」マンホールトイレ普及啓発動画の公開（国土交通省）

国土交通省ではマンホールトイレの普及促進の一助としていただきたく、「災害時のトイレ、どうする？」という動画を作成しました。

住民向けの防災訓練や学校での授業だけでなく、行政内部での連絡会議や勉強会等でも活用いただけますと幸いです。

本動画については、以下で公開しております。

↓ユーチューブ

[https://www.youtube.com/watch?v=QibdGdP8\\_oA](https://www.youtube.com/watch?v=QibdGdP8_oA)

↓国交省HP

[http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01\\_hy\\_005387.html](http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_005387.html)

○「下水道使用料算定の基本的考え方（2016年度版）」発刊のお知らせ

(日本下水道協会)

日本下水道協会では、下水道使用料に関して、今後人口減少に伴い使用料収入の減少が見込まれる一方、資産の適切な維持のための財源確保が必要となること等を踏まえ、「下水道使用料算定の基本的考え方」の見直しを行いました。

この度の改訂では、使用料対象経費への「資産維持費」の位置付け、コンセッション方式における下水道利用料金の取扱いの明記、地方公営企業法改正に伴う会計基準の見直しの反映等を行っています。

さらに、参考資料として、近年、使用料の改定を行った地方公共団体の使用料改定事例集等を追加するとともに、使用料改定の必要性を説明する際に活用できる経営指標や類似団体比較のための、簡易な分析・比較ソフトを作成しました。

本書を下水道関係者の皆様に使用料算定の際はもとより、使用料見直しの必要性の検討や使用料改定の対外的説明を行う際の参考として御活用いただき、下水道事業の安定経営に資することができれば幸いです。

<http://www.jswa.jp/yrIDK>

=====

【参考情報】

◆岡山) 災害用トイレ、備えは… 県「まったく足りない」〈3/3 朝日新聞〉

<http://www.asahi.com/articles/ASK2X52L1K2XPPZB009.html>

◆「マンホールトイレ」の設置方法を学ぶ 愛知・豊川市 〈3/8 メーテレ〉

<http://www.nagoyatv.com/news/?id=158805&p=1>

◆官民連携の実情紹介 - 奈良市企業局上下水道事業／コンセッション導入へセミナー  
〈3/4 奈良新聞〉

<http://www.nara-np.co.jp/20170304092441.html>

◆復興庁、果たせぬ司令塔 霞が関、縄張り争いと押し付け合い 〈3/8 朝日新聞〉

<http://www.asahi.com/articles/DA3S12830463.html>

◆小坂井西小で児童ら設置体験 災害用マンホールトイレ整備 1校目／

個室トイレ 10分ほどで完成／2020年度までに市内全小中に導入へ 〈3/9 東日新聞〉

<http://www.tonichi.net/news/index.php?id=58996>

◆とまチョップデザイン 苫小牧市、新マンホールぶた完成 〈3/8 苫小牧民報社〉

<http://www.tomamin.co.jp/20170348411>

◆広くてびっくり 下水道施設親子体験会－苫小牧 〈3/6 苫小牧民報社〉

<http://www.tomamin.co.jp/20170348332>

◆ふるさと納税 返礼品はマンホールの蓋 山梨・上野原 〈3/3 毎日新聞〉

<http://mainichi.jp/articles/20170304/k00/00m/040/088000c>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20161031/>

---